

## たかお会 第181回活動（見沼田んぼお花見ハイキング）報告

都内の開花宣言が前日、3月とは思えない夏日予想。歩いているうちにどんどん開花してくるのではないかとの期待をもって花見ハイキングを3月26日に総勢11名の参加者で実施いたしました。東浦和駅11時に集合、駅前よりバスで15分ほど、見沼通船堀東縁沿いの総持寺バス停下車、堀のわきのさいたまヘルシーロードを歩き始めました。この緑道はソメイヨシノの桜並木が数キロにわたって続いています。途中途切れるところもありますが、総延長25キロとか。満開の時は花吹雪の桜のトンネルとなりますが残念ながらチラホラ咲き。満開の雪柳、レンギョウ、こぶし、椿などを楽しみながら、ゆっくりハイキング。

30分ほど歩いてから、さぎやま記念公園でランチ休憩、見沼自然公園散策。この公園の池にはマガモやシラサギ、そのほかの鷺、鶉などが住み着いていて、ベンチでゆっくり眺めているだけで、心が穏やかになっていく気がします。

再び、緑道を北に向かってウォーキング。足元にはムスカリやイヌフグリ、ヨモギ、レンゲなど春の草花が咲きほこり、まさしく日本の田舎道の感。突然ひばりが空高く舞い上がり、何年ぶりかでひばりの声を耳にすることができました。その後、バスにて大宮駅へ向かいました。

懇親会は大宮駅前の居酒屋で行いました。1杯目のビールが格別にのどに染み渡る一日でした。

担当総務幹事 渡辺加世子

